
ベストプレゼンテーション賞 (BPA) 候補演題

大会第1日目 3月29日(金)

A会場 (M&D タワー2階 鈴木章夫記念講堂)

セッション1

9:00~10:19

座長 丸山治彦(宮崎大・寄生虫)

BPA-01 板鰓類を終宿主とする Onchobothriidae 科条虫類の分子系統解析

倉島 陽¹⁾, 清水 俊哉²⁾, 間野 伸宏²⁾, 小川 和夫³⁾, 藤田 敏彦⁴⁾

¹⁾東大・院・理 ²⁾日大・生物資源 ³⁾(財)目黒寄生虫館 ⁴⁾(独)国立科学博物館・動物

BPA-02 培養条件がマラリア原虫のエネルギー転換系関連遺伝子の転写に与える影響について

彦坂 健児¹⁾, 小松谷 啓介¹⁾, 北 潔¹⁾

¹⁾東大院・医学系・生物医化学

BPA-03 Inner membrane complex 関連分子 ALV5 はマラリア原虫オーキネートの形態形成に必要である

新澤 直明¹⁾, 勝部 璃子¹⁾, 加藤 晶²⁾, 高島 英造²⁾, 坪井 敬文²⁾, 鳥居 本美¹⁾, 石野 智子¹⁾

¹⁾愛媛大院・医・寄生病原体学 ²⁾愛媛大・無細胞センター

BPA-04 マラリア原虫転写因子 AP2-0 のオーキネート形成に果たす役割

金子 伊澄¹⁾, 加藤 知美¹⁾, 岩永 史朗¹⁾, 油田 正夫¹⁾

¹⁾三重大・医・医動物感染医学

セッション2

10:20~11:20

座長 堀井俊宏(大阪大・微研・分子原虫)

BPA-05 マラリア原虫感染防御における $\gamma\delta T$ 細胞の機能解析

井上 信一¹⁾, 新倉 保¹⁾, 峯尾 松一郎¹⁾, 川上 泰²⁾, 内田 明彦³⁾, 小林 富美恵¹⁾

¹⁾杏林大・医・感染症・寄生虫 ²⁾麻布大・生命環境・寄生虫 ³⁾ヤマザキ学園大学

BPA-06 Double-edged effects of IFN- γ in amoeba infection of mice

下川 周子¹⁾, 小林 正規²⁾, 千馬 正敬³⁾, 鈴江 一友⁴⁾, 平井 誠⁴⁾, 今井 孝⁴⁾, 谷口 委代⁴⁾, 久枝 一⁴⁾, 濱野 真二郎¹⁾

¹⁾長崎大・熱研・寄生虫 ²⁾長崎大・熱研・病理学 ³⁾慶應大・医・熱帯医学 ⁴⁾長崎大・熱研・病理学

⁴⁾群大・院医・国際寄生虫

BPA-07 マラリア原虫感染時の宿主血中アミノ酸インフォマティクス

齋木 選射^{1,2)}, 長尾 健児³⁾, 福本 晋也²⁾, 坂内 慎³⁾, 嘉糠 洋陸^{1,2)}

¹⁾慈恵医大・熱帯医学 ²⁾帯畜大・原虫病セ ³⁾味の素・イノベーション研

一般講演

大会第 1 日目 3 月 29 日 (金)

A 会場 (M&D タワー 2 階 鈴木章夫記念講堂)

寄生虫に対する自然免疫 Innate immunity against parasites

12:30~13:29

座長: 吉田裕樹 (佐賀大・生体機能制御)

1A-01 腸管からの *Schistosoma mansoni* 虫卵排出における好塩基球の役割

関 丈典¹⁾, Anyan K. William²⁾, 熊谷 貴¹⁾, 下河原 理江子¹⁾, 荒井 俊夫¹⁾, 二宮-小畑 一茂³⁾, 烏山 一³⁾, 太田 伸生¹⁾

¹⁾東京医科歯科大・院・国際環境寄生虫病 ²⁾Dept. of Parasitol., Noguchi Mem. Inst. Med. Res. Univ. of Ghana. ³⁾東京医科歯科大・院・免疫アレルギー学分野

1A-02 腸管寄生線虫感染における所属リンパ節樹状細胞の応答

石渡 賢治¹⁾

¹⁾慈恵医大・熱帯医学

1A-03 The role of IRF4 expressed in DCs during protective immune responses against *Leishmania major*

Akbari Masoud¹⁾, 本間 季里¹⁾, 木村 大輔¹⁾, 都田 真奈¹⁾, 木村 一美¹⁾, 松山 俊文²⁾, 由井 克之¹⁾

¹⁾長崎大・院・医歯薬・免疫機能制御学 ²⁾長崎大・院・医歯薬・感染防御

1A-04 Th2 細胞非依存的 *M. brasiliensis* 感染排除機構の解析—ナチュラルヘルパー細胞の関与

本間 季里¹⁾, 木村 大輔¹⁾, 木村 一美¹⁾, 都田 真奈¹⁾, 茂呂 和世⁴⁾, 小安 重夫^{3,4)}, 松山 俊文²⁾, 由井 克之¹⁾

¹⁾長崎大・院・医歯薬・免疫 ²⁾長崎大・院・医歯薬・感染防御 ³⁾慶應大・医・微生物免疫 ⁴⁾免疫細胞システム、理研、RCAI

ワクチン 新規抗原 Vaccine: new antigens

13:30~14:29

座長: 吉田栄人 (金沢大・薬・ワクチン免疫)

1A-05 Reverse vaccinology によるリーシュマニア症ワクチン抗原の探索

後藤 康之¹⁾, 山岸 潤也²⁾, 長田 康孝¹⁾, 三條場 千寿¹⁾, 松本 芳嗣¹⁾

¹⁾東大・院農・応用免疫 ²⁾東北大学 東北メディカル・メガバンク

1A-06 遺伝連鎖解析によるマラリア赤内期感染に対する防御抗原の探索

井上 愛美¹⁾, Hunt Paul²⁾, Martinelli Axel²⁾, Zoungrana Augustin¹⁾, 金子 修¹⁾, Pain Arnab³⁾, Culleton Richard⁴⁾

¹⁾長崎大・熱研・原虫学 ²⁾エジンバラ大学 ³⁾Comput.l Bioscien. Resear. Cent., King Abdullah Univ. of Science and Technol. ⁴⁾長崎大・熱研・マラリア研

1A-07 CTL induction by DNA vaccine with *Toxoplasma gondii* HSP 70 gene

儲 徳勇¹⁾, 青才 文江¹⁾

¹⁾千葉大学・院・医・感染生体防御学 ²⁾安徽医科大学微生物学寄生虫学講座

1A-08 Augmented protective effect of Nanoparticle-coated PYGPI8p-transamidase related in mouse model

Cherif Mahamoud Sama^{1,3,5)}, Shuaibu Mohammed Nasir^{1,3)}, 兒玉 幸修²⁾, 菊池 三穂子¹⁾, 黒崎 友亮²⁾, Helegbe koffi, Gideon¹⁾, 柳 哲雄⁴⁾, 佐々木 均^{2,3)}, 平山 謙二^{1,3)}

¹⁾長崎大・熱研・免疫遺伝 ²⁾長崎大学病院・薬剤部 ³⁾長崎大・熱研・グローバルCOEプログラム

⁴⁾長崎大・熱帯性病原体感染動物実験施設 ⁵⁾Institut National de Santé Publique. Université de Conakry, Guinea

マラリア 病態形成 Pathological mechanism of malaria infection

14:30~15:44

座長：久枝 一（群馬大・国際寄生虫病）

1A-09 マウス脳マラリアにおけるエバンスブルー及び IgG を指標とした血液脳関門破綻の評価

山越 祥子¹⁾, 長田 康孝¹⁾, 三條場 千寿¹⁾, 後藤 康之¹⁾, 松本 芳嗣¹⁾

¹⁾東大・院農

1A-10 マウス脳表の血管内マラリア原虫の感染動態の観察

石井 明¹⁾, 油田 正夫²⁾, 山本 清二³⁾

¹⁾浜松医大・感染症 ²⁾三重大・医・医動物 ³⁾浜松医大・メディカルフォトニクス研究センター・イノベーション光医学

1A-11 マラリア原虫感染が妊娠特異的に重篤化する免疫学的メカニズムの解明

新田 あかね^{1,2)}, 白砂 孔明³⁾, 松本 茜¹⁾, 鈴木 宏志^{1,2)}

¹⁾帯畜大・原虫病セ ²⁾岐阜大院・連合獣医 ³⁾自治医科大・分子病態治療

1A-12 Macrophages are crucial for determining the outcome of blood-stage non-lethal *Plasmodium yoelii* infection in mice

テルカウイ アラー¹⁾, 西村 麻紀¹⁾, 古岡 秀文²⁾, 西川 義文¹⁾

¹⁾帯畜大・原虫病研究センター²⁾帯畜大・基礎獣医

1A-13 Expression of OX40L is enhanced on macrophages through TLR2, TLR4 or TLR9 signaling during attenuated murine malaria parasite infection

新倉 保¹⁾, 井上 信一¹⁾, 峯尾 松一郎¹⁾, 小林 富美恵¹⁾

¹⁾杏林大・医・感染症

B会場（M&D タワー2階 共用講義室1）

寄生虫相・生物多様性 Biological diversity of parasitism

12:30~12:59

座長：倉持利明（科博・動物）

1B-01 モンゴル産イヌ科野生動物の消化管寄生性蠕虫検査（技術移転事例）

浅川 満彦¹⁾，紀 俊明¹⁾，Gantigmaa Chuluunbaatar²⁾，Battulga Sumiya²⁾，Abmed Davaajav³⁾，Anu Davaasuren³⁾，岡本 宗裕⁴⁾，柳田 哲矢⁵⁾，伊藤 亮⁵⁾

¹⁾酪農大・獣医・感染病理 ²⁾Mongol. Acad. of Sci. ³⁾Nat. Cent. for Communic. Diseases, Minis. of Health, Mongolia ⁴⁾京大・霊長研・人類進化モデル研究センター ⁵⁾旭川医大・医・寄生虫

1B-02 環境省レッドリストへの寄生虫3種の追加

横畑 泰志¹⁾，大高 明史²⁾，島野 智之³⁾

¹⁾富山大・院・理工学 ²⁾弘前大・教育 ³⁾宮城教育大・環境教育実践研究センター

吸虫類 Trematoda

13:00~13:59

座長：長谷川英男（大分大・生物）

1B-03 *Genarchopsis yaritanago* Shimazu et al. 2011 は *Cercaria problematica* Faust 1924 のシノニムであり，属 *Genarchopsis* Ozaki 1925 には属さない

浦部 美佐子¹⁾，嶋津 武²⁾

¹⁾滋賀県大・環境 ²⁾安曇野市

1B-04 日本近海海産魚の筋肉に寄生するディディモゾイド科吸虫の虫卵の形態と Multilocus sequence 解析による比較

阿部 仁一郎¹⁾，岡本 満²⁾，前原 智史³⁾

¹⁾大阪市環科研・微生物保健 ²⁾島根県水産技術センター ³⁾大阪市食品衛生検査所

1B-05 中国における日本住血吸虫中間宿主貝 *Oncomelania hupensis* の生息地土壌の放射化分析

二瓶 直子^{1,2)}，駒形 修¹⁾，小林 睦生¹⁾，鈴木 弘行³⁾，齋藤 康秀²⁾，平 健介¹⁾，太田 伸生⁴⁾

¹⁾国立感染研・昆虫医科学 ²⁾麻布大・獣医・寄生虫 ³⁾千葉大・薬学研究院 ⁴⁾東医歯大・国際環境寄生虫

1B-06 インド北東部におけるウエステルマン肺吸虫複合種に関する分子系統学的研究

吾妻 健¹⁾，Devi Rekha²⁾，Narain Kanwar²⁾，Mahanta Jagadish²⁾，Nirmolia Tulika²⁾，Blair David³⁾，Saikia Sidharthap²⁾，Wang Chennan¹⁾

¹⁾高知大・医・環境保健 ²⁾インド医学研究所 ³⁾ジェームズ クック 大学

条虫類 Cestoda

14:00~14:59

座長：岡本宗裕（京都大・霊長研）

1B-07 明瞭な posterior protuberance をもつ片節が排泄されたアジア条虫 *Taenia asiatica* の1症例

倉持 利明¹⁾，北 潔²⁾，後藤 耕司³⁾

¹⁾科博・動物 ²⁾東大・医院・生物医化学 ³⁾東大病院・感染症内科

1B-08 チベット包虫 *Echinococcus shiquicus* の凍結保存

中谷 和宏¹⁾，柳田 哲矢²⁾，迫 康仁²⁾，中尾 稔²⁾，伊藤 園予²⁾，伊藤 亮²⁾

¹⁾旭川医大・教育研究推進センター²⁾旭川医大・寄生虫

1B-09 ミトコンドリア DNA からみた多包条虫の進化

柳田 哲矢¹⁾，Koyaeв Sergey²⁾，Chuluunbaatar Gantigmaa³⁾，迫 康仁¹⁾，中尾 稔¹⁾，伊藤 伊藤¹⁾

¹⁾旭川医大・医・寄生虫 ²⁾Inst. System. Ecol. Anim. Russian Acad. Sci ³⁾Mongolian Acad. Sci

1B-10 テニア科条虫の分類学的改訂

中尾 稔¹⁾

¹⁾旭川医大・医・寄生虫

線虫類 Nematoda

15:00~15:59

座長：佐藤 宏（山口大・獣・寄生虫）

1B-11 ガボン共和国の野生大型霊長類の糞便培養で得られた線虫類幼虫の DNA 塩基配列による同定

長谷川 英男¹⁾，執行 美穂¹⁾，藤田 志歩²⁾，Makouloutou Patrice³⁾，Mbehang Nguema Pierre Philippe⁴⁾，竹ノ下 祐二⁵⁾

¹⁾大分大・医・生物 ²⁾鹿児島大・共同獣医 ³⁾山口大・獣医寄生虫 ⁴⁾IRET/CENAREST⁵⁾中部学院大・子ども学

1B-12 ガボン共和国のローランドゴリラに寄生する *Oesophagostomum* 種の ITS 領域の解析

Makouloutou Patrice¹⁾，藤田 志歩²⁾，Nguema Pierre Philippe Mbehang³⁾，竹ノ下 祐二⁴⁾，長谷川 英男⁵⁾

¹⁾山口大・獣医・寄生虫 ²⁾鹿児島大・共同獣医 ³⁾IRET/CNAREST⁴⁾中部学院大・こども学 ⁵⁾大分大・医・生物

1B-13 ゴマサバを対象としたアニサキス同胞種の寄生状況調査

杉山 広¹⁾，柴田 勝優¹⁾，梅原 梓里^{1,2)}，川上 泰²⁾，武藤 麻紀¹⁾，大前 比呂思¹⁾，森嶋 康之¹⁾，山崎 浩¹⁾

¹⁾感染研・寄生動物 ²⁾麻布大・生命環境

1B-14 イヌ糸状虫（線虫類、糸状虫上科）ミクロフィラリアの走光性行動

早崎 峯夫¹⁾

¹⁾CHD ラボ

C会場 (M&D タワー2 階 共用講義室2)

寄生と代謝 Parasitism and metabolism

12:30~13:44

座長：高島英造（愛媛大・無細胞センター）

1C-01 市販培養液を用いた *Trichomonas vaginalis* 培養法の開発

鯨 義貞¹⁾, 伊藤 圭馬¹⁾, 岡田 則子¹⁾

¹⁾名古屋市大・医・免疫

1C-02 赤痢アメーバ *Entamoeba histolytica* および *Entamoeba invadens* におけるセリン生合成酵素の比較

千葉 洋子^{1,2)}, Jeelani Ghulam²⁾, 牧内 貴志^{2,3)}, 野崎 智義^{1,2)}

¹⁾筑波大・生命環境系 ²⁾感染研・寄生動物 ³⁾北里大・生命科学

1C-03 マラリア原虫における植物ホルモンの網羅的検出と機能解析

松原 立真^{1,2)}, 川原 史也³⁾, 小嶋 美紀子⁴⁾, 田原 美智留¹⁾, Andrabi Syed Bilal Ahmad^{1,5)}, 福士 路花^{1,2)}, 山野 安規徳^{1,2)}, 榊原 均⁴⁾, 永宗 喜三郎^{1,6)}

¹⁾国立感染研・寄生動物 ²⁾筑波大・院・生命環境 ³⁾(財)日生研 ⁴⁾理研・植物科学研究センター⁵⁾慶応大・院・総合医科学研究センター⁶⁾筑波大・生命環境系

1C-04 *Spirometra erinaceieuropaei* ミトコンドリア呼吸鎖の生化学的解析

高宮 信三郎¹⁾, 中村 健²⁾, 福田 孝一³⁾, 美田 敏宏¹⁾

¹⁾順天堂大・院医・生体防御寄生虫学 ²⁾北里大・医・寄生虫学 ³⁾防衛医大・動物実験施設

1C-05 Independence from glucose-based intermediary and energy metabolisms in *Diplonema papillatum*, a close relative of trypanosomatids

Jorge Morales¹⁾, Hashimoto Muneaki¹⁾, Takamiya Shinzaburo¹⁾, Tsubouchi Akiko¹⁾, Makiuchi Takashi²⁾, Mita Toshihiro¹⁾, Nara Takeshi¹⁾

¹⁾Dept. Mol. Cell. Parasitol., Juntendo Univ. Grad. Sch. Med. ²⁾Dept. Parasit. Dis., Natl. Inst. Inf. Dis.

細胞内輸送 Intracellular transport

13:45~14:59

座長：津久井久美子（感染研・寄生動物）

1C-06 デンスグラニクルタンパク質 GRA7 欠損トキソプラズマの性状解析

亀山 響子¹⁾, 田中 沙智¹⁾, 玄 学南¹⁾, 西川 義文¹⁾

¹⁾帯広畜産大・原虫研・生体防御

1C-07 新規 dense granule protein の機能ドメイン探索

岡田 只士¹⁾, Muller Compaore¹⁾, Dini Marmansari¹⁾, Zeng-mei Li¹⁾, Altanchimeg Adilbish¹⁾, Shishenkov Canko¹⁾, 上野 晃生¹⁾, 五十嵐 慎¹⁾

¹⁾帯広畜産大・原虫病研究センター

1C-08 ネズミマラリア原虫赤血球結合リガンド (EBL) の細胞内輸送ドメインの解析

大槻 均¹⁾, 入子 英幸¹⁾, 石野 智子²⁾, 金子 修⁴⁾, 福本 宗嗣¹⁾, 坪井 敬文³⁾, 鳥居 本美³⁾

¹⁾鳥取大・医・医動物 ²⁾愛媛大院・医・寄生病原体学 ³⁾愛媛大・無細胞センター⁴⁾長崎大・熱研・原虫学

10-09 熱帯熱マラリア原虫のヘモグロビン輸送機構の解析

入子 英幸¹⁾, 大槻 均¹⁾, 橘 真由美²⁾, 石野 智子²⁾, 鳥居 本美²⁾, 坪井 敬文³⁾, 福本 宗嗣¹⁾

¹⁾鳥取大・医・医動物 ²⁾愛媛大院・医・寄生病原体学 ³⁾愛媛大・無細胞センター

10-10 熱帯熱マラリア原虫メロゾイトの新規デンスグラニユール分子の同定

伊藤 大輔¹⁾, 楊 英超¹⁾, 山崎 勤²⁾, Arumugam Thangavelu U.¹⁾, 長谷川 倫之¹⁾, Thongkukiatkul Amporn³⁾, 鳥居 本美⁴⁾, 高島 英造¹⁾, 坪井 敬文¹⁾

¹⁾愛媛大・無細胞センター ²⁾岡山理科大・理・臨床生命科学 ³⁾Burapha 大・理 ⁴⁾愛媛大院・医・寄生病原体学

細胞シグナリング Cell signaling

15:00~15:44

座長：永宗喜三郎（感染研・寄生動物）

10-11 Tb14-3-3 による AKB14-3-3-1 の蛋白リン酸化制御

井上 雅広¹⁾, 安田 幸一¹⁾, 岡本 健太²⁾, 上村 春樹³⁾, 森田 公一²⁾, 堀越 信夫⁴⁾

¹⁾久留米大・医・真核微 ²⁾長崎大・熱研・ウイルス学 ³⁾長崎大・熱研・原虫学 ⁴⁾Southwestern 大・Radiation Oncology

10-12 赤内期熱帯熱マラリア原虫の細胞発育を調節するシグナル伝達経路の研究

古山 若呼¹⁾, 榎本 匡宏^{2,3)}, 川合 寛⁴⁾, 御子柴 克彦³⁾, 河津 信一郎¹⁾

¹⁾帯広畜産大学・原虫病研究センター ²⁾Division of Signaling Biology, Ontario Cancer Institute ³⁾理研脳センター・発生神経生物 ⁴⁾獨協医科大学・熱帯病寄生虫病

10-13 熱帯熱マラリア原虫セントロメアプラスミドの開発

岩永 史朗¹⁾, 加藤 知美¹⁾, 金子 伊澄¹⁾, 油田 正夫¹⁾

¹⁾三重大・医・医動物

宿主応答 Host responses against parasites

15:45~16:44

座長：熊谷 貴（東医歯大・国際環境寄生虫病）

10-14 トキソプラズマ感染マウスにおける宿主情動行動の変化

猪原 史成¹⁾, 田中 沙智¹⁾, 室井 喜景²⁾, 西川 義文¹⁾

¹⁾帯畜大・原虫研 ²⁾帯畜大・基礎獣

10-15 *Trypanosoma cruzi* 感染細胞におけるオートファジーと原虫由来タンパク質との関連性の解析

高橋 千由紀¹⁾, 畑生 俊光²⁾, 嶋田 淳子¹⁾

¹⁾群馬大・院・保健学 ²⁾岡山大・院・環境生命科学

10-16 消化管寄生蠕虫の感染によるマウス小腸のムチン変化の検討

坪川 大悟¹⁾, 石渡 賢治²⁾, 横山 卓也²⁾, 五艘 行信³⁾, 栗原 誠⁴⁾, 石原 和彦³⁾, 市川 尊文³⁾, 嘉糠 洋陸²⁾, 中村 健¹⁾

¹⁾北里大・医・寄生虫 ²⁾慈恵医大・医・熱帯医学 ³⁾北里大・院・生体制御生化学 ⁴⁾神奈川工大・応用バイオ

10-17 スカベンジャー受容体のネズミマラリア感染における臓器ごとの遺伝子発現変化の解析

宮下 大地¹⁾，嶋田 淳子¹⁾，畑生 俊光²⁾

¹⁾群馬大・院・保健学 ²⁾岡山大・院・環境生命科学研究科